

2007年8月31日

㈱ノーリツ

**「高効率ガス温水暖房付ふる給湯器」エコジョーズを
モデルチェンジ、新シリーズも登場で
さらに環境配慮性を向上**

～ デザイン性の高いシンプルリモコンを標準装備 ～

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社：神戸市、代表取締役社長：神崎茂治、資本金：201億円、東ノ大証一部上場)は、2002年から販売している、排熱を再利用し給湯・暖房の熱効率をアップさせたガス温水暖房付ふる給湯器「ユコア GTH エコジョーズ」のモデルチェンジとして、ハイクラスの「GTH-C2439 シリーズ」と、新シリーズでスタンダードクラスの「GTH-C2441 シリーズ」を2007年9月3日に発売します。

**ハイクラスの「GTH-C2439 シリーズ」は、暖房能力が1.5倍にアップ
(当社従来比)**



温水暖房の多室化やミスト機能付浴室暖房の普及などに対応するため、従来の「C2436 シリーズ」では14.0kWであった暖房能力を17.4kWにランクアップしました。これにより従来はミストサウナと2室の床暖房設置で限界だった能力が「ミストサウナと3室の床暖房設置」も可能となり、また「浴室でミストを使用しながらお風呂の追いだき」という同時使用も可能となりました。

全シリーズに新方式の二次熱交換器の搭載

今回の新シリーズすべてに搭載されている「オーバルコイル方式」二次熱交換器はノーリツ独自の熱交換器です。コイル部分は板材から内製により一貫生産したもので、従来のヘッダー方式より溶接箇所を大幅に低減したことで信頼性が向上しました。



ノーリツ独自の環境規制である「GP(グリーンプロダクツ)対応商品」

今回の新シリーズでは、「電気電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」(JIS C0950 通称：J-Moss)で定めている、特定化学物質(6物質)の含有率を、J-Mossで定める基準濃度以下にすると共に、ノーリツ独自の11種類を加えた全17物質を全廃(基準濃度以下にする)して、環境への負荷の低減をさらに実現しました。これにより、適切に管理された化学物質を使用した機器のさらなる

普及を目指します。この基準に対応した商品を弊社では「GP(グリーンプロダクツ)対応商品」と呼び、カタログや取扱説明書に独自のマークを表示しています。

シンプルでつかいやすくデザイン性の高いリモコン

標準設定となっているリモコンは「わかりやすい」「使いやすい」「親しみやすい」をコンセプトに開発されたデザイン性の高いリモコンです。日常良く使用するスイッチのみを前面に配置し、温度調節等のスイッチは蓋の中に配置。それぞれ表示の下にスイッチを配置したので、直感的にわかる操作性となっています。またインテリアとの調和を考え質感の高いホワイトを基調としています。台所リモコンは「ホワイトバックライト液晶」、浴室リモコンは「蛍光管表示」と、表示もそれぞれの場所に応じて見やすい工夫をしています。



・ ふろ現在温度表示機能搭載 業界初

台所リモコンから追いだきをする際に浴槽内の水温を表示します。これによりお風呂が沸きあがる時間の予測が可能になりました。



・ ふろホットロック機能搭載 業界初

お風呂の温度上限を設定できる「ふろホットロック」機能を搭載しました。これにより安心・快適にご使用いただくことができます。給湯温度の最高温度の上限設定ができる「給湯ホットロック」は従来より搭載されています。

・ 新「自動ふろ配管クリーン」機能搭載

「自動ふろ配管クリーン」機能はフルオートの給湯機器に従来から搭載されている機能で、入浴後、浴槽の栓を抜くたびに自動でお湯がふろ配管内を洗浄し、湯あかや入浴剤をきれいに洗い流す機能です。従来はリモコンの運転スイッチがONの状態でないとは機能しなかったのですが、本シリーズからは運転スイッチがOFFの状態でも作動するようになりました。(但し水による洗浄となります)

さらに見やすく、新機能も搭載の高機能ドットマトリクスリモコン(オプション)

・ 環境を意識した「エコポイント機能」や「エネルギー機能」搭載

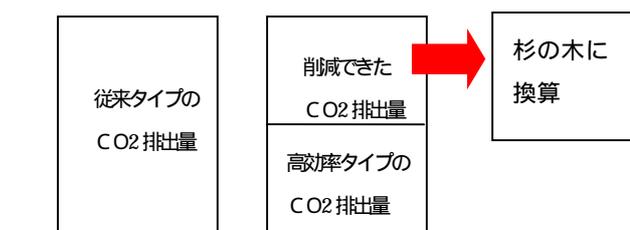
「エコポイント機能」は高効率タイプの給湯器を使うことによって、どれだけのCO2 排出量を削減できたかを、杉の木に換算し台所リモコンに表示する機能です。どのくらい環境に配慮しているかのバロメータとしてお使いいただけます。



ガス		18/24時間	
今日	1.10m ³		110円
目標	1.60m ³		160円

ガス		28/30日目	
今月	42.0m ³		4200円
目標	48.0m ³		4800円

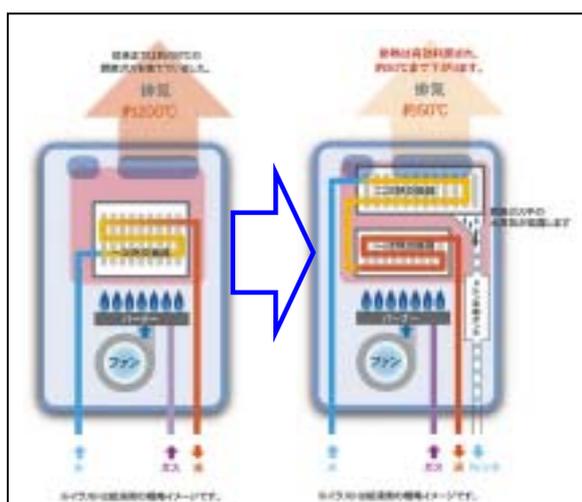
また「エネルギー機能」はガス、お湯の使用状況が台所リモコンで確認できます。また目標値を設定しておくことで目標値に対する実績の割合状況をマークでお知らせします。さらに別売りの電力測定ユニットとの組み合わせにより家庭内のトータルの電力使用量を計測し画面表示することができます。



・ 業界初の「入浴タイマー」や「追いだき保温」機能を搭載

入浴の際にタイマー設定ができる「入浴タイマー」機能を搭載しました。半身浴やミストサウナなど長時間入浴される際にどのくらい時間が経ったかがわかるよう、あらかじめタイマー設定をしておけばブザーでお知らせしてくれます。またリフォームなど古い機種をお使いの皆さまで「ふる保温はしたいけど湯量は増やしたくない」というニーズにお応えし、追いだきした後にお湯を足さずに保温だけをする機能を新たに搭載しました。

「ユコア GTH エコジョーズ」について



「ユコア GTH エコジョーズ」は、従来の本体サイズのまま、給湯の熱効率が 80%から 95%にアップした、環境に配慮したガス温水暖房付ふる給湯器です。従来のガス温水暖房付ふる給湯器では、一部の燃焼ガスは、排気として捨てられており、熱の約 20%が活用できていませんでした。「ユコア GTH エコジョーズ」は、一次熱交換器の上に二次熱交換器を追加し、約 200 の燃焼ガスで水を温め、一次熱交換器でさらに加熱するので、エネルギーの無駄をカットすることが可能になりました。

給湯側熱効率 80% 95%

<ご参考>

2005年2月、地球温暖化防止のための「京都議定書」発効

現在、CO₂排出量は、100年前の約12倍以上、30年前の約3倍以上に増加し、地球の温暖化がますます進んでいます。異常気象、海面の上昇、生態系の乱れによる生物の絶滅の恐れなど、地球温暖化により引き起こされる問題は大変深刻です。

1997年、世界各国の首脳が京都に集い、地球温暖化防止を目指し「第三回気候変動枠組み条約締約国会議(COP3)」が開催されました。先進国及び市場経済移行国の温室効果ガス排出の削減目的を定めた「京都議定

書」を採択し、2005年2月に発効されました。議定書では、2008年～2012年の日本の削減目標値は、1990年比6%減ですが、現状では、約8%増加しています。

いち早く環境問題に取り組み、ふる給湯器まわりの省エネと省資源化に努めてきた当社も、CO₂の排出量を減らす努力を行うことは急務と考え、環境に配慮したガス温水暖房付ふる給湯器「**ユコア GTH エコジョーズ**」を開発いたしました。